

第 32 回オリンピック競技大会事前キャンプに関する協定書

埼玉県さいたま市（以下「甲」という。）、オランダ空手道連盟（以下「乙」という。）は、第 32 回オリンピック競技大会（2020/東京）（以下「本件大会」という。）実施までの協議事項について、以下のとおり合意する。

第 1 条 甲及び乙は、本件大会に関し、乙が行うオランダ王国空手競技の事前キャンプ（以下「本件キャンプ」という。）を甲の区域内において実施することに合意する。

第 2 条 甲は、本件キャンプの実施に当たり、次の各号に掲げる事項を行う。乙が本件大会に先駆けて本市内でキャンプを実施する場合も、同様とする。

- (1) 必要な施設及び練習環境の提供を調整すること。
- (2) 滞在中の交流プログラム開催に向けた調整を行うこと。

第 3 条 甲及び乙は、オランダ王国空手競技の強化に協力する。

第 4 条 甲及び乙は、継続的にスポーツ・文化交流を行うことに合意する。

第 5 条 本件キャンプ実施に係る費用負担、使用施設、実施期間、相互の責任、参加人数等の詳細については、2020 年 3 月末までに決定し、合意書を締結する。

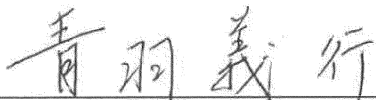
第 6 条 甲及び乙は、本協定書の締結及び履行に必要なかつ十分な権限を有すること及び本協定書末尾に署名する者が本協定書の締結に必要なかつ十分な権限を有することを保証する。

第 7 条 本協定書に定めのない事項又は本協定書について甲及び乙との間で解釈を異にした事項については、誠意をもって友好的に協議の上解釈する。

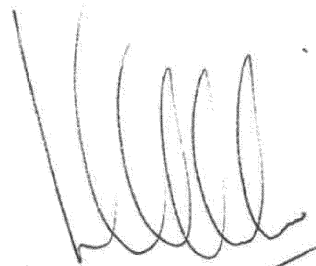
以上合意の証として、本協定書 2 通を作成し、甲及び乙それぞれ署名の上、1 通ずつ保有する。

2016年12月11日

署名



さいたま市都市戦略本部理事
青羽 義行



オランダ空手道連盟会長
ヘルマン ファン デル ムーレン